

わたしたちの宇美小学校

ふるさと宇美を愛し、誇りをもって生きる子どもの育成



学校の歴史

明治6年4月、民家を借りて宇美小学校は開校されました。その後、明治9年11月、宇美八幡宮の境内に校舎を新築し移転。明治34年より現在の場所に移転し、現校舎は昭和43年に建て替えられました。校区の北部や東部は、住宅地や商業地として開発され、宇美駅や宇美町役場があり、大きな道路が南北に走っています。南西部には、井野山や四王寺山があり、森林が広がっています。



宇美八幡宮での卒業写真(1900年)



現在と同じ場所に建っていた旧校舎



【総合的な学習「宇美八幡宮清掃活動」】

毎年10月に行われる宇美八幡宮の放生会(祭り)には、町内外からたくさんの方が訪れ賑わいを見せています。普段は八幡宮の方が美しい境内にしてありますが、せめて祭りの時期にはごみ拾いを手伝おうと、5年生がボランティア活動の一環として清掃活動に取り組んでいます。



【防災の意識を高めるために】

宇美小祭りでは、学校と校区コミュニティが連携し、防犯・防災について学ぶ取り組みを行っています。祭りの当日には、見守り隊の青パトカーや宇美町消防団の消防車が出張してきて、それらを見学する中で、日々の生活の安全・安心のために地域の方々の努力があることを知り、防犯・防災の意識を高めています。



宇美小学校校歌 安川 義之 作詞 安永 武一郎 作曲



- 一 若杉山の 曙に 希望の光 さしいでて 学びの門に ほほえめば 若葉は萌ゆる
宇美の森 良き師 良き友 今ここに 集い誇らん 吾が母校
- 二 玄海遠き 筑紫野に 自由の光 掲げつつ 高き理想の 道ゆけば 校旗は映ゆる
宇美の空 良き師 良き友 今共に 励み研かん 吾が母校
- 三 宝満山の 夕映えに 平和の光 守りつつ 薫る歴史を育めば ああ 豊かなる
宇美の地 良き師 良き友 今とわに 讃え仰がん 吾が母校

わたしたちの宇美東小学校



学校の歴史

旧原田小学校 (大正8年開校)



神武原小学校 (昭和20年開校)



宇美東小学校は、昭和46年に、旧原田小学校と神武原小学校がいっしょになり、開校した学校です。その後、付近にたくさんの家が建ち、児童の数が千人をこえたので、昭和56年に原田小学校、昭和58年に桜原小学校にわかれしました。

① だんだん

校舎から運動場におりる34段のかいだんは「だんだん」とよばれ、宇美東小学校のシンボルで、通知表や放課後児童クラブの名前にも使われています。

「だんだん」は、階段として使われるだけでなく、運動に使ったり、運動場でおこなわれる競技の観覧席になったりと、いろいろと利用されます。

昭和57年に当時の小金丸校長先生が作詞し、三上裕子先生が作曲した「だんだんで遊びましょう」という曲もあり、今でもチャイムに使われています。

だんだんで遊びましょう
せっせっせの ダンダン
だんだんで あそびましょ
みんなおいてよ
だんだんで あそびましょ
夢は動いて ジャンケンポン
ジャンケンポン
三郡山にこだまする
夢はここから 宇美東から
三十四段 みんなの広場

② JRC(ジェーアールシー)活動

平成27年より、青少年赤十字(JRC)に加盟し「気づき・考え・実行する」を合い言葉に、いろいろな活動に取り組んでいます。

毎年、加盟更新式をおこない、青少年赤十字の目的を確認し、青少年赤十字の一員としての自覚をもちます。「健康・安全」「奉仕」「国際理解・親善」を活動目標に、朝のあいさつ運動、校区清掃活動募金活動をしています。また、各学級もJRC活動に、それぞれの目標をたてて実行しています。



加盟更新式

宇美東小学校 校歌

一、 仰ぐ山なみ 三郡の
山ふところの 丘の上
朝日に映える 若草よ
朝日に映える 若草よ
ああ 宇美東わが学びや
もえたつ緑 呼び合う声々

二、 子安の森に 風かおる
歴史ゆかしい わが郷土よ
口ごとに伸びる 楠若葉
日ごとに伸びる 楠若葉
ああ 宇美東わが学びや
さやかな光 励む声々

三、 流れもつきぬ 宇美川の
瀬音にかける 虹の橋
希望 はるかな玄海よ
希望 はるかな玄海よ
ああ 宇美東わが学びや
わき立つ雲に うたう声々



校区清掃活動・募金活動

わたしたちの原田小学校



学校の歴史

宇美小学校の分教場として設立され、昭和9年に独立して原田小学校ができました。当時は、児童815名と16名の先生で始まりましたが、昭和46年に児童数の減少により神武原小学校とともに廃校となり、宇美東小学校に統合されました。その後、昭和56年4月、人口増加などに伴い、再び原田小学校として開校しました。



原田尋常小学校 昭和9年当時



原田小学校開校 昭和56年

① CS・地域の方々に支えられて

原田小学校では、CS（コミュニティ・スクール）委員さんをはじめ、たくさんの地域の方々に支えられた学習を行っています。校外学習に引率して下さったり、地域のことや昔のことを教えて下さったりしています。また、クラブ活動にCSの方が支援に入っていていただき、楽しく安全に活動することができています。子どもたちを支えてくださるたくさんのCS応援団のおかげで、充実した学習ができています。



② はるだっこ6つの目標



原田小学校では、下の6つの姿をはるだっこみんなの目標にして、全員で達成できるようがんばっています。よりよい原田小学校を目指して、活動を考えたり話し合ったりしながら毎日の学校生活を充実させています。

- 1 すすんで話し合い はるだっこ
- 2 しゅくだい毎日 はるだっこ
- 3 あいさつとふわふわことばの はるだっこ
- 4 きまりをまもるよ はるだっこ
- 5 こしほね・もくどう はるだっこ
- 6 そとでげんきに はるだっこ

校歌

一 明けゆく宝満 三郡の 山のすがたの やさしさよ 学びの窓に 仰ぎ見て 笑顔あかるく たくましく 希望に燃えて 進むのは おお 原田 原田 原田小学校	二 せせらぎ渡る 橋の道 山道 坂道 まちの道 仲よしみんなの 通るみち このふるさとに はつらつと 若葉のいのち 伸ばすのは おお 原田 原田 原田小学校	三 はるかに海は かすむとも 粕屋のみなみ 雲晴れて 花咲く校庭に つどう声 ひびきは清く 高らかに 日本の明日を 歌うのは おお 原田 原田 原田小学校
---	---	--

鳥居 信久 作曲
八波 正武 作詞

わたしたちの桜原小学校



学校の歴史

桜原小学校は、宇美町の北部にあり、昭和58年に開校しました。桜原小学校は、昔、三菱勝田鉱業所があったところでした。

三菱勝田鉱業所は、昭和13年に創立されました。地下350mまで縦穴を掘り、石炭を掘っていました。鉱業所の周りには、炭鉱住宅や勝田子どもプールなどがあり、たくさんの方が生活していました。近年は、学校西側の県道も拡張され、大きな店も増えたことで、人や車の通りが多くなっています。



昭和58年の桜原小学校

1. 「気持ちのよいあいさつ」

月に1回「あいさつ運動」を行っています。運営委員や担当の学年が正門に立ち、地域の皆さんも一緒に来ていただき、気持ちのよい挨拶を広がっています。地域には、私たちの安全を毎日守ってくださる方がたくさんいます。内村さんは、平成15年から子どもたちの交通指導をしてくださっています。



「あいさつ運動の様子」

2. 総合的な学習の時間「米作り」



「田植えの様子」

総合的な学習の時間の中で、みんなで米作りを行います。6年生は苗づくり、4・5年生で田植え、3・4・5年生で稲刈りを行います。12月には全校で餅つき大会を行い、収穫の喜びを味わいます。昔から地域の中で餅つきが行われたことを受け継ぎ、今なお行われている大切な行事です。

3. 「桜原音頭」

桜原小の運動会は、地域のみなさんといっしょに行う「地域合同運動会」です。地域のみなさんといっしょに行う競技や、みんなで踊る「桜原音頭」があります。

平成16年に地域のみなさんや当時子どもたちからアンケートをとって歌詞を作り、学校が曲を作り協力して作りあげたものです。次の年から「地域合同運動会」で共に踊り、今なお続いています。地域のみなさんと一緒に作った思い出の「桜原音頭」です。



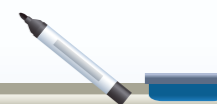
「地域合同運動会での桜原音頭」

桜原小学校 校歌

あ あ あ あ あ あ あ あ あ あ	日 本 の 明 日 が わ れ ら の	進 む よ い 子 の 心	学 び 舎 は 呼 ん で い る	う つ く し く	水 の 音	玄 海 に	三、宇美川遠く 流れたゆまぬ みがいて心	あ あ あ あ あ あ あ あ あ あ	平 和 の は と が わ れ ら の	伸 び る よ い 子 の 心	舞 っ て い る	さ か お る そ よ 風	き た え て と も に	吹 く 丘 に	楠 若 葉	二、衣掛け森の かおるそよ風	あ あ あ あ あ あ あ あ あ あ	希 望 の 旗 が わ れ ら の	集 う よ い 子 の 心	学 び 舎 は 呼 ん で い る	ひ る が え る	さ や け さ よ	若 杉 の	一、朝日に映える 山のみどりの 仰いでいつも	ほ が ら か に	さ や け さ よ
--	--	---------------------------------	---	-----------------------	-------------	-------------	----------------------------	--	--	--------------------------------------	-----------------------	---------------------------------	---------------------------------	------------------	-------------	-------------------	--	---	---------------------------------	---	-----------------------	-----------------------	-------------	------------------------------	-----------------------	-----------------------



校章



わたしたちの井野小学校



学校の歴史

平成4年4月に宇美小学校から分離し、開校しました。宇美町では一番新しくできた小学校です。東に三郡連山、南に井野山を眺め、校区には井野川が流れています。



平成4年頃の井野小学校

井野山の山頂からは、360度見渡すことができ、福岡タワーやペイペイドームなどを一望できます。

井野小校区のよいところ①

井野小学校では、地域合同での運動会やほんげんぎょう（どんど焼き）などを地域の方と一緒に取り組みます。運動会では、『炬火リレー』という地域の絆を表現した炎をリレーします。ほんげんぎょうでは、竹を組み合わせて、やぐらを作り、古札などを燃やして無病息災をお願いします。地域みなさんに支えてもらいながら、いろいろな行事を行っています。



井野小校区のよいところ②



井野小学校区では、それぞれの自治会ごとに、2月に安全に関する交流会を行っています。普段、子どもたちが利用している通学路に危険な箇所がないか、また、安全に登下校しているかどうかを見直します。学校からは6年生が代表して出席し、いつも見守ってくださっている地域の方々へ感謝の気持ちを伝えます。

井野小学校校歌

作詞 鳥居 信久
作曲 末松 明子

一 山なみ暗れて 若杉の
峰に湧き立つ あの雲が
希望呼んでる 学び舎よ
目を上げて 胸張って
進むよ 井野小学校
旗風高く 鳴っている

二 歴史は薫る 樟薫る
宇美八幡の あの森が
幸を呼んでる ふるさとよ
みがきあい たくましく
仲びるよ 井野小学校
歌声今日も 澄んで鳴る


三 井野川清く 流れゆく
花咲く校庭の 友情が
思い出呼んでる この丘よ
励みあい 美しく
築くよ 井野小学校
羽ばたくみんな 光ってる







うみくん


す えい こ しょうかい
ぼくたちの住む宇美町を英語で紹介してみよう!


 ① Hello. My name is Umi-kun.


 ② Hello. My name is Takuya.


Do you like Umi Town?


 ③ Of course! I can tell you some good places.


 ④ Wow, this park is very big! Where is here?


 ⑤ This is Umi Park. You can see the beautiful cherry blossoms in spring.


 ⑥ It's so nice! I cannot wait for spring.

 ⑦ My best place is over there. Let's go!

 ⑧ This shrine is Umi Hachimangu.
Many people come to visit every year.
And, there is "Hojoya" festival in October.


 ⑨ Umi Hachimangu Shrine is an important place for Umi town people.


 ⑩ This year 2020 is the year of the 100th anniversary of Umi town.

 ⑪ This town has a long history. Thank you for the guidance. Umi town has many wonderful places!




たくやさん


 ① 「こんにちは。僕の名前はうみくんです。」


 ② 「こんにちは。わたしはたくやです。うみくんは宇美町が好きですか。」


 ③ 「もちろん!いくつかおすすめを紹介いたします。」


 ④ 「この公園はとても大きいですね。ここはどこですか。」


 ⑤ 「ここは宇美公園です。春には美しい桜を見ることができます。」


 ⑥ 「それはいいですね。春が待ち遠しいです。」

 ⑦ 「私の一番の場所は向こうにあります。行ってみましょう!」

 ⑧ 「この神社は宇美八幡宮です。毎年たくさんの方がお参りに来ます。10月には放生会というお祭りもあります。」

 ⑨ 「宇美八幡宮は宇美町の人々にとって大切な場所なんですね。」

 ⑩ 「今年2020年は、宇美町ができて100年を迎える年です。」

 ⑪ 「宇美町には長い歴史があるんですね。案内してくれてありがとうございました。宇美町には素晴らしい場所がたくさんあることがわかりました!」



宇美町をもっと知りたい！ここが知りたい！

クロスワードパズル



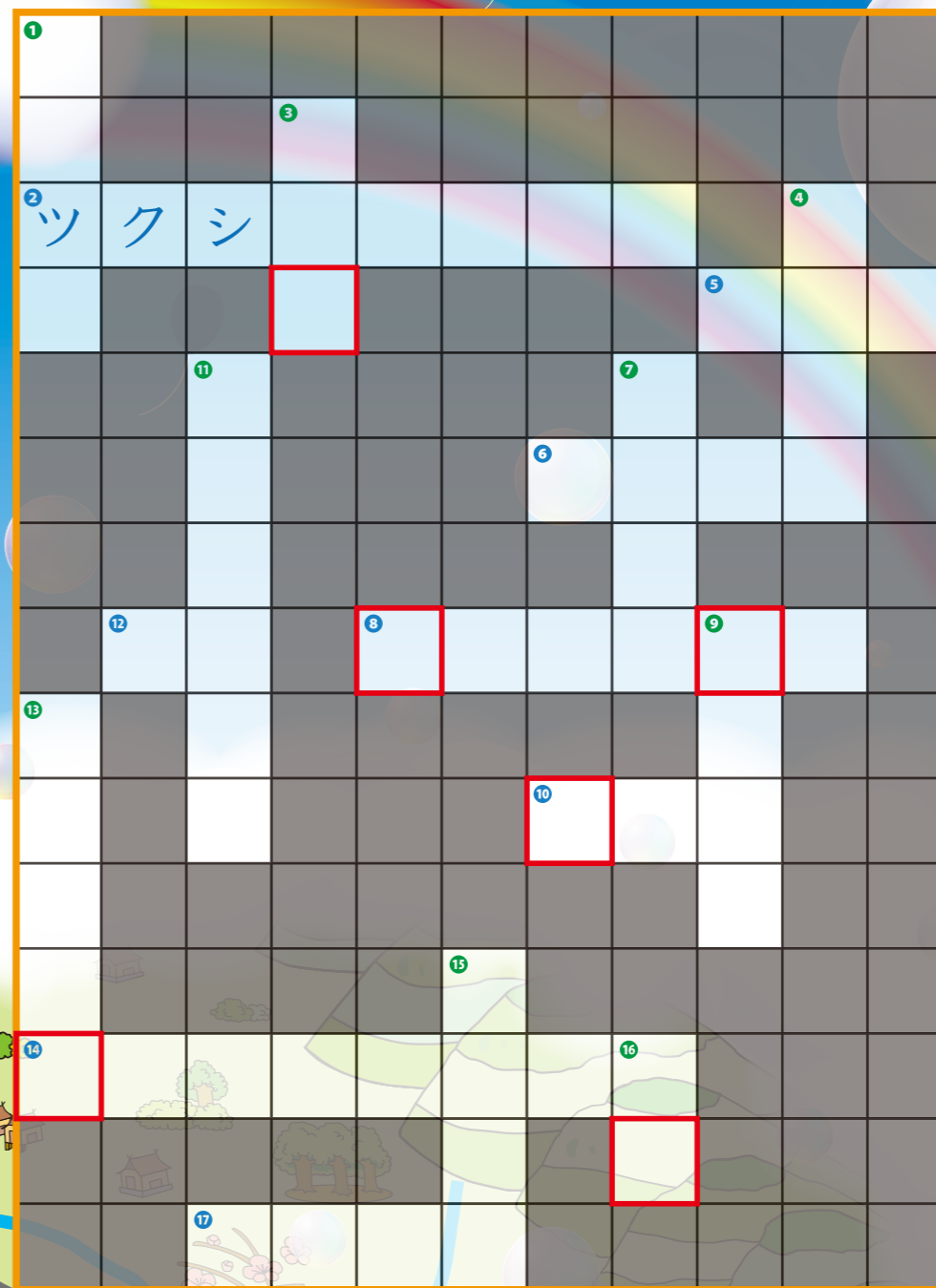
クロスワードパズルとは、「カギ」と呼ばれる文章によるヒントを元に、タテヨコに交差したマスに言葉を当てはめて、すべての白マスを埋めていくパズルだよ。黒マスには文字は入らないよ。最後に赤枠の頭文字をつなぎ合わせて、答えを考えてみよう！

タテのカギ

- 1 機械のない時代、掘った石炭は〇〇〇〇で地上に運び出されました。
- 3 わたしたちが利用する宇美駅はJR〇〇〇線だよ。
- 4 宇美町で一番高い山は〇〇〇〇山だよ。
- 7 宇美町は昔、〇〇〇〇で栄えていた町なんだよ。
- 9 わたしたちの宇美町は、北の須恵町、北西の志免町、西の福岡市、大野城市、南の〇〇〇〇市、筑紫野市、東の飯塚市で囲まれているよ。
- 11 宇美町は地理的特性を生かして福岡市の〇〇〇〇〇〇として発展しています。
- 13 明治時代に農民が安心してコメ作りができるよう大きなため池をつくった小林〇〇〇〇。
- 15 小林酒造は有名な「〇〇〇〇」というお酒をつくっているよ。
- 16 宇美町の主な河川は〇〇川と井野川だよ。

ヨコのカギ

- 2 町制施行65周年を記念してツクシ〇〇〇〇〇の花が宇美町の花となりました。
- 5 宇美川上流では6月に〇〇〇ボタルが光りながら舞ってたよ。
- 6 〇〇〇〇は命の水を貯えます。
- 8 明太子の材料は〇〇〇〇〇〇の卵です。
- 10 宇美町の農業では、人手を省いて仕事が短期間でできるよう、耕うん機、コンバインなど〇〇〇化が進むようになりました。
- 12 〇〇山は石炭の採掘に伴い発生する捨石のことをいうんだよ。
- 14 大きな楠の木がシンボル、〇〇〇〇〇〇〇。
- 17 宇美町は北九州市から見て〇〇〇〇の位置になります。(八方位)



6つの文字を並びかえて、言葉をつくってみよう！



この本の編集に関係された先生方

* 肩書きは編集当時

○初版（平成7年1月10日発行）

【監修・校閲指導】

神戸大学教授（国語教育）	浜本 純逸
福岡県立福岡養護学校校長	河鍋 好一
甘木市立十文字中学校校長	宮崎 成光
元粕屋町立仲原小学校校長	早川 真吾
宇美町教育委員会教育長	秋重 光

【編集】わたしたちの宇美編集委員会

委員長 安川 博	副委員長 木村 敏美
委員 宮原 靖紘	委員 羽原 哲男
〃 山本 浩	〃 福永 優二
〃 松藤 政之	〃 内田 一徳
〃 田中 聡	〃 松井 孝司
〃 松田 六男	〃 原田 和幸

○第2版・平成10年度改訂版（平成10年8月1日発行）

【監修・校閲指導】

初版編集委員長	安川 博
初版編集副委員長	木村 敏美
福岡教育事務所主幹指導主事	池田 隆
前原小学校教頭	家宇治正幸
元福岡教育事務所副所長	田中 弘

【編集】わたしたちの宇美改訂版編集委員会

委員長 満生 英喜	委員 笹口 篤
委員 西 邦彰	〃 平尾 隆
〃 古川 文彦	〃 浦田 健吾
〃 星野 和美	〃 城戸 俊也
〃 宮川 優子	〃 高良 祐治
〃 松田 六男	〃 原田 和幸

○第3版・平成15年度版（平成16年1月15日発行）

【監修・校閲指導】

初版編集副委員長	木村 敏美
元福岡教育事務所副所長	田中 弘
福岡教育事務所主幹指導主事	三徳屋典子
福岡県教育庁義務教育課主任指導主事	家宇治正幸
福岡教育事務所指導主事	猿樂 隆司
古賀市立舞の里小学校校長	山本 浩

【編集】わたしたちの宇美改訂版編集委員会

委員長 清武 直人	委員 實藤 浩一
委員 鎌田 千恵	〃 横尾 勝博
〃 今長谷義孝	〃 九重 正弘
〃 藤木 一弥	〃 平野 季里
〃 竹下由美子	〃 下川 逸美
〃 金子 清志	〃 深田 剛
〃 岡部 宏司	〃 田中 聡
〃 東明万里子	〃 古賀真由美
〃 石田 耕一	

○第4版・平成23年度版（平成23年8月31日発行）

【編集】わたしたちの宇美改訂版編集委員会

委員長 三徳屋典子	委員 脇田 洋子	委員 崩口 正博	委員 波戸 知美
委員 金子 清志	〃 山下 和彦	〃 今田 雅弘	〃 早坂 奈保
〃 内山 留美	〃 藤村由美子	〃 西田 豊	〃 渡橋 大助
〃 荒巻 幸子	〃 立石 新次	〃 高良 祐治	

○第5版・平成27年度版（平成27年4月1日発行）

【編集】宇美町教育委員会

○第6版・令和2年度版・町制施行100周年記念号（令和2年4月1日発行）

【編集】わたしたちの宇美改訂版編集委員会

委員 宇美小学校主幹教諭	林 宏樹	委員 宇美東小学校教諭	山下 修二
〃 原田小学校講師	岩本 英樹	〃 桜原小学校教諭	永田ゆみ子
〃 井野小学校教諭	宮原 翔太	〃 原田小学校助教諭	塚本 朋子
〃 宇美小学校主幹教諭	芳野 孝文	〃 宇美町教育委員会指導主事	藤木 悠介
〃 宇美町教育委員会学校教育課長	原田 和幸	〃 宇美町教育委員会主事	山木戸克也

【編集協力】

町制施行100周年事業推進事務局 町誌編さん係長 松尾 尚哉

歴史写真資料協力 宇美町歴史民俗資料館館長 平ノ内幸治（初版当時より）

地図デザイン 太宰府市立太宰府中学校講師 松田 佳子（初版当時より）

わたしたちの宇美

令和2年4月1日 第6版・町制施行100周年記念号 発行

編集・発行

宇美町教育委員会

〒811-2131 福岡県糟屋郡宇美町貴船2丁目28番1号
宇美町こども教育総合支援センターうみハピネス
電話092-934-2245 FAX092-933-9211
E-mail: gakkou@town.umi.lg.jp

制作

東京書籍株式会社 九州支社
〒810-0022 福岡県福岡市中央区薬院1丁目17番28号
電話092-771-1536 FAX092-714-3519

印刷

高田印刷
〒814-0133 福岡県福岡市城南区七隈3丁目20番41号
電話092-871-4873 FAX092-871-4477